

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年3月3日(2011.3.3)

【公開番号】特開2009-178325(P2009-178325A)

【公開日】平成21年8月13日(2009.8.13)

【年通号数】公開・登録公報2009-032

【出願番号】特願2008-19867(P2008-19867)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 G

A 6 3 F 7/02 3 5 4

【手続補正書】

【提出日】平成23年1月17日(2011.1.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技領域が設けられる遊技板と、

前記遊技領域に向けた遊技球の発射を外部から指示することで遊技を進行させうる発射指示手段と、

前記発射指示手段を介した外部からの指示により、所定の発射位置から前記遊技領域に向けて遊技球を発射可能な発射手段と、

遊技球を貯留可能であると共に、貯留される遊技球が前記発射位置に案内可能に構成される貯留案内手段と、

前記遊技領域に設けられ、前記発射手段により発射された遊技球を受け入れ可能な受入口と、

前記受入口への遊技球の受け入れを検出する受入検出手段と、

前記貯留案内手段に向けた遊技球の払い出しを制御する払出手段と、

前記受入検出手段による遊技球の受入検出に基づいて、前記払出手段による遊技球の払い出しにかかる抽選処理を所定の確率で行う抽選手段と、

前記抽選手段による前記抽選処理の結果が表示される結果表示手段と、

前記抽選処理の結果が当たりであるときに限り、第1の遊技価値としての遊技球が多量に払い出されうる大当たり遊技を実行することで、当該遊技領域に向けて発射された遊技球数に対して前記払出手段により払い出される遊技球数の割合としての出玉率を一時的に向上させうる第1遊技価値付与手段と、を備えると共に、

前記遊技の進行に応じて、第2の遊技価値を付与しうる第2遊技価値付与手段、をさらに備えており、

前記第2遊技価値付与手段は、

前記抽選処理が行われたか否かにかかわらず、前記第2の遊技価値として前記遊技球とは異なる所定の品物を隨時に付与可能とすることで、前記出玉率に影響を与えることなく遊技価値を付与しうる

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記抽選手段は、

前記受入検出手段による遊技球の受入検出に基づいて乱数を取得し、該取得した乱数に基づいて、前記出玉率を一時的に向上させるようにするか否かを決定する

請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記結果教示表示手段は、液晶表示器である

請求項 1 または 2 に記載の遊技機。